

2020年東京オリンピック・パラリンピック  
山武市はスリランカのホストタウン、キャンプ地です。



広報  
s a m m u

# さんむ

平成29年

1月号

2017.No.130

歓迎  
成東支部四十周年記念大会  
木村 一基 八段  
沼 春雄 七段  
期日 十一月二十六日



日本将棋連盟成東支部40周年記念大会

市民の皆様、明けましておめでとございます。

新年のお慶びを申し上げます。

昨年は8月9月と台風が襲来し農業に思わぬ被害をもたらしました。被害を受けた皆様方にお見舞い申し上げます。世界的に見ましても自然災害が多発し、中東では戦闘も収束いたしません。幸せな一年だったと総括するのは難しい思いがいたします。そのような中にも、山武市は10周年をお祝いすることができました。合併以来ご尽力くださいました。合併以来ご尽力くださいました市民の皆様方に感謝申し上げます。

今年アメリカ大統領が共和党のトランプ氏に変わります。イギリスのEU脱退が決まっています。世界の先進国の様子が変化してまいりました。このような中で昨年12月

にロシアのプーチン大統領を山口県に迎え、更にはオバマ大統領と共に真珠湾を訪れた安倍総理大臣の外交手腕に、新しい年の日本外交の巧みな舵取りを期待いたします。

対外的な環境が良好に保たれても、縮小する日本社会、特に地方社会は難問山積です。昨年から学校統合の案をお示しして市民の皆様の説明を重ねてまいりましたが、通い慣れた地域の母校が無くなることは喜んで受け入れられることではありません。いつかは取り組まなければならぬ課題ですので、ご理解を深めていただくように努力してまいります。

今年津波避難のための機能を備えた(仮称)蓮沼交流センター建設がはじまります。この施設の完成により、山武地域のあららぎ館、松尾地域



山武市長

推名 千収

の洗心館に続き、合併後の地域拠点整備が整った事になります。

また、スリランカとの交流事業では、子ども達が掛け替えのないさまざまな体験を通して大きく成長させていただきました。わたくし達も未来に大きな希望を持って取り組んでまいります。

市民の皆様には幸多きことを祈りつつ新年のご挨拶といたします。

平成29年山武市長・市議会議長

新年のごあいさつ

明けましておめでとうござ  
います。

市民の皆さんには家族そ  
ろって、お健やかに平成29年  
の輝かしい新春をお迎えのこ  
ととお慶び申し上げます。

また、日頃から市議会活動  
に温かいご理解とご支援を賜  
り厚くお礼申し上げます。

昨年は、8月に本県を襲つ  
た台風9号の記録的な強風・  
豪雨により、本市でも大きな  
被害を受けました。被災され  
た皆さんの一日も早い復旧・  
復興を願うものであります。

また、全国各地で頻発する  
地震にも大規模なものが増  
え、年を追うごとに自然災害  
の脅威が大きくなっています。

その一方で、明るい話題で  
は、南米大陸で初めてのオリ  
ンピックが、ブラジルで開催  
されました。日本人選手は、  
史上最多の41個のメダルを獲

得するなどの大活躍で、3年  
後の東京オリンピック・パラ  
リンピックへの期待がより一  
層高まりました。

また、本市においては、平  
成18年の4町村の合併から、  
10周年を迎えました。ここに  
至るまで、市としてさまざま  
な取り組みがなされてきまし  
た。議会としても、地方自治  
の基本であり、市政運営の一  
翼を担う立場として、果たす  
べき役割や責任を自覚しなが  
ら、引き続き市民の皆さんが  
希望を持って安心して生活し  
ていけるような山武市づくり  
に貢献してまいりたいと考え  
ています。

市政を取り巻く環境は、依  
然として楽観できるものば  
かりではないと思えますが、  
市議会といたしましても、市  
民の皆さんの生活を守るため  
に、時代の流れにあった議会

運営に努め、さらなる議会の  
活性化に取り組み、諸問題の  
解決に最善を尽くしてまいり  
ます。

結びに、皆さんのご健勝と  
ご多幸を心からお祈りいたし  
ますとともに、本年も山武市  
議会になお一層のご支援、ご  
協力を賜りますよう心から  
願い申し上げます、新年のご挨拶  
といたします。

山武市議会議長

宍倉 弘康

